

平素より町行政及び美作岡山道路の建設推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本号では、令和2年10月22日に美咲町が県に対して行いました「滝谷池改修方針に関する要望」についてご紹介します。



滝谷池について

滝谷池は、飯岡上地区の北側に位置し、滝谷池の受益地内に美作岡山道路が計画されています。

滝谷池は、「灌漑」「防災」の二つの役割を担っていますが、経年劣化により堤体の沈下が激しく危険な状態になっています。

令和2年10月19日には、飯岡上自治会長、滝谷池土地改良区長連名で町に対し「滝谷池改修方針に関する要望」が提出されました。

町では、滝谷池の改修事業を計画しており、美作岡山道路とも関連することから、県に対して、当該改修事業に協力していただくよう、地区代表者の方々と共に要望書を提出しました。

要望内容

近年、平成30年7月の西日本豪雨など、気候変動による災害の危険が増えており、町は、一日でも早く滝谷池の安全対策を行い、地域の危険を取り除きたいと考えています。

美作岡山道路整備事業が進捗する中で、地域が真剣に話し合った結果、灌漑機能にこだわらず、地域の安全を第一に考えるという結論に至りました。

県においても、「安全・安心」を実現できる滝谷池の改修事業に協力していただきますよう、強く要望します。



【要望書提出の様子】

青野美咲町長から廣金地域建設部長へ要望書を提出

【要望書抜粋】

- ・飯岡地区滝谷池の砂防防災対策について、全面改修だけでなく、他の方法を含めて早急に対策を検討したいので、協力をお願いしたい。町は、県と協議した方針に基づき、ため池事業を迅速に実施するとともに、引き続き美作岡山道路の事業推進に全面的に協力する。
- ・仮に池の灌漑機能が廃止となる場合には、耕作者に対して灌漑の代替措置や補償について検討をお願いしたい。

町長は、要望書を読み上げ、県から「滝谷池の改修事業については、町と一緒に検討していきたい。」との発言がありました。

今後は県と協力しながら、地域の安心・安全を確保するため、一刻も早い事業着手を目指して取り組んでまいります。